

所報

ICHINOMIYA CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

SHOHOU

2018
1
January

Vol.672
毎月1回10日発行



- 2 豊島会頭 年頭所感
- 4 2月23日に経済講演会を開催
- 5 「138いいde愛♥恋活パーティー」を2月開催
- 12 高岡商工会議所との情報交流コーナー

 **今月の写真**
真清田神社
縁起物



平成30年 年頭所感

一宮商工会議所
会頭 豊島半七

平成30年の新春にあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

わが国経済は、総じて緩やかに改善しているといえます。その一方で人手不足が深刻な状況であり、また働き手の減少を補い経済を成長させるため、生産性向上が待ったなしの課題となっております。さらに近年、中小・小規模事業者の数が大きく減少しており、経営者の高齢化という問題をかかえる事業所も少なくありません。本所は一宮市とも連携しながら、地域経済の活性化を着実に実行していく役割が期待されております。また、本所には、絶えず変化する会員企業のニーズに対応して、適切なサービスを幅広く提供していくことが求められています。

中小・小規模事業者が直面する経営課題にきめ細かく対応しながら、会員企業の繁栄と地域の発展につながるよう、平成30年は以下の3つの基本的方向に沿って、会議所事業を進めてまいります。

1. 中小企業の支援・育成

- ・西尾張地域の商工会議所と共同して開催する「合同企業説明会」などを通じて、引き続き人材の確保に努めます。また地元で学んだ学生が地元で就職できるよう学生と地元企業との出会いの機会を提供してまいります。
- ・セミナー等を通じて新入社員の定着支援を行なってまいります。
- ・「まちゼミ」を開催することで、個々の店舗の「地元商店の活性化」、「販路の拡大」、「消費の喚起」を支援してまいります。

2. 地域経済の活性化

- ・「創業塾」や「創業相談」を充実させることで、地域経済活性化の鍵となる雇用の創出につながるよう支援してまいります。
- ・人手不足で裾野が広がるロボットやIT導入の動きは、中小企業にも広く及んでおり、企業の生産性を高める基礎となります。事業の効率化を進めるにあたり、事業環境の変化に適応した人材育成を支援してまいります。
- ・本所の経営指導員と地元企業との日々の接触の中で関係機関の連携による「事業承継ネットワーク」の活用により、個々の事例に即した事業承継問題の解決方法を模索してまいります。
- ・2027年度に予定されているリア中央新幹線開業の効果を最大限活用し、産業誘致・産業育成を進めるためにも「名岐道路」をはじめとしたインフラ整備を市と連携しながら国や県等の関係機関に働きかけてまいります。

3. 地方創生と観光振興

- ・一宮市の優れた交通インフラ、自然や歴史的遺産などの豊かな生活環境を活用するとともに、魅力的なまちづくりに務めることで、定住人口の増加を目指してまいります。
- ・また、西尾張地域の農水畜産物やそれらを使用した商品を認定する「いちのみや食ブランド」事業と国が推進している農業の「六次産業化」や「農商工連携」とを連動させ、ブランド化と販路開拓を推進してまいります。
- ・観光産業は様々な業種が参画する裾野の広い分野であり、観光振興を通じた交流人口の増加など地域経済にとって大きな効果が期待できます。「歴史」「食文化」「産業」など当市の幅広い観光資源の価値を広く認識していただけるよう当地域の観光振興に長期的に取り組んでまいります。

最後に、会議所事業に対する会員の皆様方の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様にとって本年が輝かしい飛躍の年となるようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成30年元旦



平成30年 年 頭 所 感

日本商工会議所
会 頭 三村 明夫

明けましておめでとうございます。
平成30年の新春を迎え、謹んでお喜び申し上げます。

日本商工会議所会頭として5回目の新年を迎えました。各地商工会議所の皆様におかれましては、日頃から当所事業に一方ならぬご支援・ご協力を賜り、年頭にあたり厚くお礼申し上げます。

昨年の世界経済は、米国経済が堅調に推移し、欧州も緩やかに回復、中国では高成長から安定成長へと軟着陸に向かっており、全体的に当初の予想を上回る安定した動きとなりました。わが国経済も、潜在成長率が回復したとはいえまだ1%程度の実力の割には健闘しました。一方で、企業を取り巻く環境は、人手不足の顕在化が、賃金の上昇にも影響を及ぼし、また、中小企業における経営者の高齢化、地方経済の疲弊など、経営者の悩みは尽きなかったのではないのでしょうか。

このように変化のスピードが速い時代の中では、民間企業の経営者の役割がますます重要となり、各々の経営者が「企業は何のために、誰のためにあるのか」を考え、その中で具体的にどう行動すべきかが問われています。

さて、大きな時代の変化の中で、平成30年を迎えるにあたり、われわれ商工会議所が取り組むべき課題は山積しておりますが、「中小企業の課題解決が日本経済の成長に直結するものである」との信念のもと、以下のような課題に重点をおいて取り組んでいきたいと考えております。

1点目は、「人手不足の克服」です。深刻化する人手不足は、特に中小企業で顕著であり、この先もますます深刻化することが確実です。わが国における人手不足解消のためには、女性、高齢者、外国人などの多様な人材の活用とともに、ICTなどを活用した生産性の向上が不可欠です。商工会議所としては、会員企業への支援に必要な施策を政府の各種会議などで要請していくとともに、支援事業の実施に取り組んでいきます。

2点目は、「事業承継」への取り組みです。昨年は、事業承継税制の抜本拡充を求める「推進大会」を開催し、政府・与党へ働きかけた結果、平成30年度税制改正において、商工会議所の意見が多く盛り込まれた形で、事業承継税制の抜本拡充が実現しました。中小企業の事業承継は、単なる相続の問題ではなく、世代交代による中小企業の活性化、生産性向上、地方創生など、わが国経済の成長に関わる大変重要な課題であります。今後5年間で団塊世代の経営者が「大企業承継時代」を迎える中で、商工会議所として、事業承継税制をはじめ、国の施策をフル活用し、わが国経済を支える中小企業の円滑な事業承継を後押ししていく必要があります。引き続き、皆様のご協力をお願い申し上げます。

3点目は、「地方創生」への取り組みです。第一次産業の活性化、およびインバウンドのみならず国内観光を含めた観光振興による地域・地方の活性化に引き続き取り組みます。さらに、2020年オリンピック・パラリンピックは、わが国の魅力を世界にアピールする絶好の機会であり、招致から続けてきた大会成功に向けての取り組みは、商工会議所の使命の一つと捉えております。

平成30年は、上述の課題を解決・克服していくための1年にしたいと考えております。「未来を拓く商工会議所」として、日本商工会議所では、全国515商工会議所、青年部、女性会などとの連携をさらに強化し、企業、地域、ひいては日本経済の持続成長の実現に向けて全力で取り組んでまいります。

(本文は、事務局にて原文を要約しております。)

日本銀行名古屋支店長による経済講演会のご案内

本所は、2月23日（金）、恒例の経済講演会を開催する。

当日は、日本銀行名古屋支店長の内田眞一氏を講師に迎え、管内の経済動向を始めとした金融経済情勢や今後の展望などをわかりやすく講演いただく予定。お申込みや詳細については、所報同封の折込チラシをご参照ください。

※駐車場はありますが、数に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

内田 眞一氏 略歴

昭和37年生まれ 東京都出身
 昭和61年 東京大学法学部卒業
 同年 日本銀行入行
 平成10年 政策委員会室調査役
 平成11年 企画室調査役
 平成13年 考査局調査役
 平成15年 企画室調査役
 平成16年 企画局企画役
 (政策運営企画総括)
 平成19年 企画局参事役
 (政策運営企画総括)
 平成20年 総務人事局参事役
 平成22年 新潟支店長
 平成24年 企画局長
 平成29年 名古屋支店長



－開催要項－

- ◆日 時 平成30年2月23日（金） 15:30～17:00
- ◆場 所 一宮商工会議所 3階 大ホール
- ◆講 師 日本銀行名古屋支店 支店長 内田 眞一（うちだ・しんいち）氏
- ◆テーマ 「世界経済・日本経済・東海経済」
- ◆受講料 無料
- ◆問合せ 一宮商工会議所 総務部 TEL 72-4611 FAX 72-4411

組織運営委員会を開催 委員会及び青年部、女性会の事業報告を行う



△組織運営委員会の様子

平成29年12月11日、組織運営委員会（委員長：豊島半七会頭）を開催した。これは、常設6委員会の委員長と青年部、女性会で組織するもので、当日は、各活動の説明と今後課題について報告し、協議を行なった。

地域活性化や産業振興など、分野が多岐に渡る諸問題が山積している中で、豊島委員長からは、それぞれの委員会が単独で動いているわけではなく、連携していることを意識しながら今後も委員会活動を進めて欲しいとのことであった。

年末警戒中の職員を激励 ～豊島会頭が警察慰問を行う～



△慰問の様子

本所は平成29年12月1日、恒例となっている年末の警察慰問を行った。これは、日頃の警察活動に感謝しその労をねぎらうとともに、年末特別警戒中の署員を激励するため毎年実施しているもの。

当日は豊島会頭が一宮警察署を訪問し、寺倉署長へ日頃の感謝と激励の言葉と併せて慰問品を手渡した。

寺倉署長は近年、市内で多発する空き巣被害や交通事故について、今後も本所と連携をしながら対策を行い、安心安全な街づくりを目指していきたいと話した。

結婚を真剣に考えている方へ 「138 いい de 愛♥恋活パーティー」開催のお知らせ



女性会（会長：猪子千早）は、来る2月17日（土）に「138 いい de 愛♥恋活パーティー」を本所3階大ホールにて開催する。本パーティーは結婚を真剣に希望する男女に参加いただき、自己紹介の時間や軽食パーティーを通じて、素敵な出会いの場を提供するもの。開催要綱を参照の上、多くの方に参加していただきたい。

【開催要綱】

日 時：平成30年2月17日（土）
13:30～16:30

場 所：本所 3階 大ホール
参加費：男性 4,000円 女性 3,000円
対象者：男性 会員企業経営者・従業員・
会員事業所の紹介者
女性 限定なし

対象年齢：25歳～45歳の独身男女
定 員：男性、女性 各25名
申込方法：所定の申込用紙に記入の上、郵送
又は直接会議所窓口へ提出
(会議所HPにて申込書ダウンロード可能)

受付期間：平成30年1月19日（金）17:00まで
問合せ先：一宮商工会議所 総務部
TEL 0586-72-4611



△昨年の婚活イベントの様子

一斉にイルミネーションを点灯！ ～クリスマスソングで華やかに「一宮イルミネーション」点灯式を開催～



△子供たちと点灯スイッチを押す豊島会頭と
中野市長

一宮イルミネーション協議会（会長：梯國彦常議員）は平成29年11月30日、尾張一宮駅前ビル（iビル）シビックテラスで、「冬の七タカーニバル～一宮イルミネーション～2017」の点灯式を開催し、今年度の事業をスタートさせた。

点灯式では、主催者代表の豊島会頭と来賓の中野市長からの挨拶の後、公募した市内の子供たち10名とともに点灯スイッチを押した。イルミネ



△オーモリウインドアンサンブル音楽部と
きそがわKIDSがクリスマスソングを披露

ーションに一斉に明かりが灯されると、会場に集まった約300名からは大きな歓声が上がった。

また、出演いただいた大森石油（株）「オーモリウインドアンサンブル音楽部」と「児童合唱団・きそがわKIDS」からはクリスマスソングを披露いただき、聴衆を魅了した。

「一宮イルミネーション」は、2月14日（水）まで装飾とイベントを実施する。

青年部だより

第2回臨時会員総会を開催！ 次年度の役員が承認される



△総会の冒頭で挨拶を行う村手会長

青年部(会長：村手 誠)は平成29年12月14日、本所3階大ホールにて臨時会員総会を開催した。

当日は、会員67名が出席。会議の中で、平成30年度青年部役員について選出を行い、了承された。

また1月に開催される尾張五市YEG合同事業、2月に開催される全国大会(各務ヶ原)の紹介があった。選任された理事らは、来年度に向けて予定者会議を行い、来年度の事業計画を策定する。

会議終了後は同会場にて懇親会を実施し、親睦と連携を図った。

第3回いちのみや秋まつり実行委員会 を開催！



△秋まつり実行委員会の様子

いちのみや秋まつり実行委員会(委員長：榎原讓常議員)は、平成29年12月11日、本所小ホールにて、第3回いちのみや秋まつり実行委員会を開催した。

当日は、「一宮だいたいフェスタ大集合 for Halloween 2017」の実施報告を行った。

また、榎原委員長より、「だいたいフェスタでは、今後も参加する子供達が楽しめるイベントづくりを目指したい」と話があった後、来年度に向けた意見交換が行われた。

女性会だより

研修会を開催 ～自社に適した弁護士活用法とは～



△講話を行う鈴木弁護士

女性会(会長：猪子千早)は、平成29年12月5日、役員会及び研修会を開催した。

当日は、弁護士法人公園通法律事務所の鈴木美弁護士による「法律を味方に～自社に適した弁護士活用法とは～」をテーマにした講話を行なった。

講話の中で鈴木弁護士は「トラブルを未然に防止し、またトラブルを乗り越えるためには法律を味方にする必要があります。法律を味方にするために適した弁護士の活用方法を身につけて欲しい」と話し、法律の専門家である弁護士の様々な活用法について講話した。

新産業創出研究会 第3回例会 ICT・IoTの最新施策を学ぶ



△新産業創出研究会 第3回例会の様子

新産業創出研究会(所管：産業振興委員会)の第3回例会を、平成29年12月4日、本所小ホールにて開催し、28名が参加した。

当日は、総務省 東海総合通信局 情報通信部 情報通信連携推進課の竹田真課長より、「ICT・IoTに関する施策と成功事例について」と題して、総務省に関わるICT等関連施策の概説をいただいた。またコーディネーターからは、次回例会までにビジネスアイデアを提案いただくよう、参加メンバーに対する呼び掛けが行われた。

例会後に開催した懇親会では、コーディネーターや講師を交え、和やかな雰囲気の中で交流が行われた。

【ビジネス支援センター】

平成 29 年度 一宮商工会議所ビジネス支援センターの事業実績を報告します！

ビジネス支援センターは、本所中小企業相談所の中でも創業支援と専門的案件に特化した部署である。「産業競争力強化法」の認定による創業支援や「経営革新等認定支援機関」の認定による専門的案件の支援を積極的に行っている。

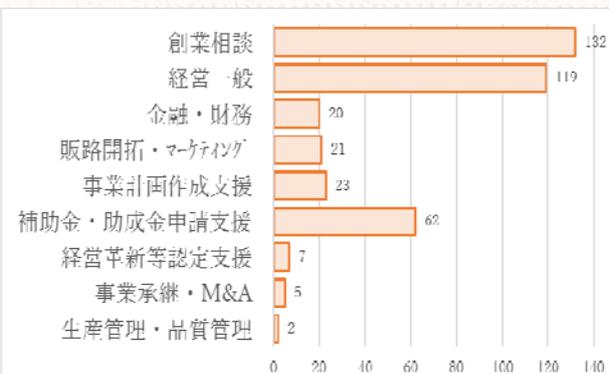
ここでは、ビジネス支援センターの活動を理解していただき、より多くの方に利用していただけるよう、平成 29 年 4 月から 11 月末までの事業実績、活動状況の報告を行う。

ビジネス支援センターでは、11 月末までに延べ 284 件の窓口相談と 121 件の巡回相談を行った。

そのうち創業相談に関するものが最も多く、創業支援拠点として認知され、利用者数が多い結果となった。

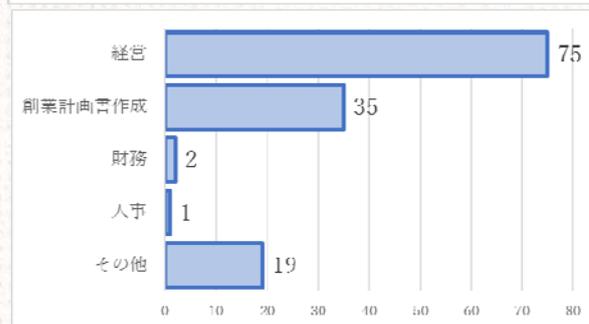
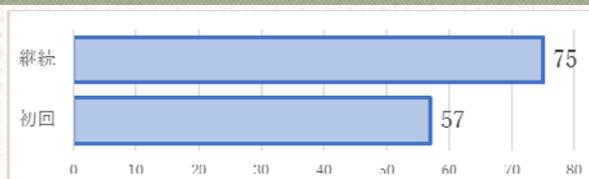
・相談案件の課題別分類について

- ・創業相談が延べ 132 件と一番多く、次いで経営一般が 119 件であった。
- ・補助金の申請支援が 62 件。特に近年さかんに実施されている「小規模事業者持続化補助金」の申請書作成支援が多い。



・創業相談案件の詳細

- ・創業相談で初めて訪問した方が 57 名 (43.2%) に対して、継続的に相談を受けている方が 75 名 (56.8%) であった。
- ・相談内容としては「経営」に関するものが一番多く 75 件、次いで創業計画書作成支援が 35 件であった。



創業相談は 1 回の面談で解決することはなく、継続的に面談を行いながら支援を行う。相談内容は、多岐にわたることが多く、事業内容が煮詰まっていない方の相談から創業日が決まり融資を受けたいという相談まで包括的に支援を行っている。また、女性創業塾や創業塾など集団研修につなげながら創業の後押しを行っている。

経営力向上計画のススメ

～様々な国の支援措置を活用しよう～

本所では、「経営力向上計画」の策定支援を行っている。

この経営力向上計画は、中小企業・小規模事業者が、自社の生産性を向上させるための人材育成や財務管理、設備投資などの取組を記載した「経営力向上計画」を各大臣に申請し、認定された事業者は様々な支援措置を受けることができるものである。

支援措置には、固定資産税の軽減措置や各種金融支援措置などがあり、また、昨年公募があった「革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金」では加点対象、「IT 導入補助金」では 80 万円以上の申請には必須要件となった実績もある。

認定を受け、支援処置等を活用する為には、事業計画の策定と申請準備を早い段階から計画していく事が重要となる。相談は無料のため、是非この機会にご相談いただきたい。

一宮商工会議所

中小企業相談所 だより

〒491-8686 一宮市栄4丁目2番1号
一宮商工会議所 中小企業相談所
Tel.0586-72-4611 Fax.0586-72-4411

中小企業相談所は、国・県の中小企業施策の普及にあたり、特に小規模事業者の皆様の経営、金融、税務、経理、労務などに関する経営支援を行う機関です。10名の経営指導員が、それぞれ地区を巡回し、商工会議所の会員・非会員の区別なく相談に応じております。勿論、業務上知り得た秘密は厳守します。

企業紹介

一宮の

ハセガワ楽器有限公司

よい品を、より安く、
より安心に

「よい品を、より安く、より安心に」と話すのは大和町馬引にあるハセガワ楽器株式会社会長の長谷川信夫さん。長谷川さんにこれまでの事業変遷や業務内容、今後の展開についてお話を伺った。

◆創業者、創業の動機と変遷

会長の信夫氏が昭和58年に創業し、翌年法人を設立。自身学校卒業後、大手の楽器メーカーで営業・販売・音楽教室の経験を積む。全国転勤をしてキャリアを積むより、地元一宮市で根を下ろして事業を行いたいと考え、独立に至る。設立当初は、現在の末広地区で小さな部屋を賃貸し事業を始め、主に楽器の販売とピアノ教室、出張レッスンを手掛ける。

当時はピアノ教室の全盛期であり楽器メーカーでの経験とノウハウを活かし事業を展開。

事業拡大とともに場所を大和町馬引へ移転し



▲会長の長谷川信夫氏と社長の長谷川夕氏

Interview

Q 小規模事業者持続化補助金に応募されていかがでしたか？

A 採択を受けることができてとても助かります。また、採択されたこととは別に、事業計画を作るというプロセスで今後の展開を考える良い機会となりました。



▲レッスンの様子

▲調律の様子

◆ピアノ教室の拡大と中古楽器の再生に注力

現在の自社ビルには多数のレッスン教室(防音)があることで多くの生徒が利用できるようになっている。現在では数百の生徒が在籍し、登録講師は100名を超える。また、設立当初は新品楽器が主流であったが、当時購入した世代が今度は子供・孫世代に楽器を引き継ぐ事が多くなった。その要望に応えるべく、15年程前からピアノの再生と中古販売にも力を入れてワンストップでサービスを展開している。

◆今後の事業展開

ピアノ中心の事業から各種教室の運営にシフト。長年の教室運営で多数の生徒を輩出、様々な楽器に携わるネットワークを活かしバイオリン・サクソ・ギターほか多数の管弦楽器コースを展開。

今年度、現社長長谷川夕氏に事業を承継。現社長は、ロボットプログラミング教室や不動産業など多様な事業も手掛けていく。さらに、現在では、一般の方も利用できるようにレッスン室をレンタルルームとして開放している。「人と人を音楽でつなぐこと」をモットーにこれからも新たな事業展開を模索していく。

代表者:長谷川 夕 法人設立:昭和59年
住 所:一宮市大和町馬引字郷未申 2273 番 5
T E L:0586-46-0901 gbase@carrot.ocn.ne.jp
H P:http://www17.ocn.ne.jp/~ongaku/

キラリ輝け☆

会員事業所の新たな千カラ



本号では、新商品や新サービスを紹介する『合同報道発表会』※（9月8日（金）開催）に参加した事業者を紹介いたします！本誌で掲載された事業所の新商品・新サービスについて「当社に導入したい」「ビジネスマッチングできないか」など、ご要望があれば掲載事業者との面談機会を設けますので本所（中小企業相談所）までご連絡ください！

※面談については双方の了解のもと本所にてお会い頂く事とします。また、反社会勢力の方はもちろん、宗教・先物取引などを目的とした面談は固くお断りいたします。



のこぎり屋根ラスク

この商品を作ろうと思ったきっかけは、のこぎり屋根工場を再利用した「つくる。八百屋」というイベントに3年ぐらい関わってきて、もったのこぎり屋根工場を知ってもらい、一宮の活性化ができないかなと考えるようになったからです。

のこぎり屋根工場が残っている町は、一宮市が全国1位ということが、市民にもあまり知られてない現状があります。手土産などに使っていただくには、日持ちするものが良いのではないかと思います、パン屋の中で比較の日持ちのする「ラスク」に目を付けました。

食パンを薄く切り、のこぎり屋根の型を抜き、砂糖とバターのクリームを塗り、もう1度カリカリに焼きます。

試作品を見ていただいた方々から、「枠と工場の色が違ったほうが絵のようで可愛い」という意見が多くあり、大麦若葉食パンの緑色と定番食パンの白色で、2色にしました。

5枚入りBOXも販売中。※要予約でお願いします。

パン工房 MuraKami 一宮市小赤見郷浦1

TEL. 050-3410-3673 <http://murapan.web.fc2.com/>



東白川村・東陽住建(株)包括提携に関する協定を締結

“岐阜県加茂郡東白川村と東陽住建株式会社が、事業に関する包括提携を結びました。

- ・東白川村の東濃ヒノキのPR活動
- ・ヒノキ3000本プロジェクトの展開
- ・東白川村アンテナショップ事業の運営
- ・東白川村森林体験ツアーの開催
- ・地域イベントによる東白川村のPR

の5つの事業に関して、今後10年間にわたってこの事業を推進してまいります。

現在まで、東白川村とは、提携をずっと続けてまいりましたが、それを今回は、包括的に提携することで、自然環境の保護、木材利用の推進、生活環境の改善などを積極的に進めてまいります。

9/10、11/11・12に東陽住建でイベントを開催。東白川村の方にもお越し頂き大アンテナショップを開きました。

東陽住建株式会社

一宮市森本2-2-12 TEL. 0586-73-3008

<http://www.toyo-ie.jp>

※【合同報道発表会】

会員事業所の情報発信をサポートするため、新商品や新サービスを報道関係者に向けて発表していただく機会を提供しています。（次回は平成30年2月23日（金）に開催）

ITの基礎知識を学ぶ 第2回 IT勉強会を開催!



△第2回 IT勉強会の様子

平成29年12月4日、本所大ホールにおいて本所会員を対象に、第2回IT勉強会を開催した。

これは、人口減少社会において、人材確保が難しくなる中、IT導入による業務効率化を国が積極的に推進している中、そもそもITとは何かどのように活用できるかを基礎から学ぶ機会とする為、3回シリーズで開催しているもの。

当日は、愛知県よろず支援拠点の加藤美千代コーディネーターを講師に、「ホームページの開設とSNSの活用」をテーマに解説いただいた。ホームページ制作では、無料でホームページを作成するサービスの紹介、SEO対策について説明。またSNSについては、各種サービスの紹介と、SNSが持つ効果等について説明頂いた。勉強会終了後は、参加者が自社ホームページに関する相談を個別で行う姿も見られた。

プレスリリースの添削を行う 実践プレスリリース作成セミナー開催!

平成29年11月29日と12月20日の2日間、「実践プレスリリース作成セミナー」を、本所で開催した。

このセミナーは「PRするための予算がない」「新聞記事等で扱って欲しいのだけれどどうしたらいいのかわからない」という事業所を対象に開催したもので、1回目は15名が受講。名古屋市のPR会社、株式会社ディービーピーアール代表取締役社長の堂森哲雄氏が講師を務め、プレスリリースの概要やタイトル付け、メディア別のアプローチ方法を指南するとともに、受講者自身が実際に作成したプレスリリースの添削と個別講評も行った。

今年度、本所では販路開拓支援の一環としてプレスリリースセミナーを2回開催した。



△セミナーの様子

「中小企業会計啓発・普及セミナー」 中小企業の経営力・資金調達力強化に役立つ!!

平成29年12月19日、本所402室にて「中小企業会計啓発・普及セミナー」を開催した。セミナーは、「自社の経営状況をタイムリーかつ正確に知りたい」「資金調達や取引先の拡大を図りたい」という思いを抱えながらも、財務状況の把握方法が分からない経営者に向け、決算書から財務情報を読み解き、経営状況を把握し、さらに経営活動への活用方法等を理解し、経営の持続的発展に役立てることを“ねらい”とした。

内容では、財務諸表の読み方を中心に、中小企業の会計に関する基本要領について中小企業診断士の鈴木昂司氏が解説した。事業拡大や資金調達力の強化につながる具体例を挙げた鈴木氏の話に、参加者から「よく理解できた」「大変参考になった」との感想を多くいただき、ニーズに応える有意義なセミナーとなった。

終了後は、参加者が会計に関する相談を個別で行う姿も見られた。



商圈分析ソフトの活用法を解説 商圈分析セミナー開催!

平成29年12月14日、「商圈分析セミナー」を本所で開催した。

このセミナーはチラシのポスティングなど販促活動をしていてもイマイチ反応がない、店舗を出店したいけど適切な場所が分からないといった方に販促活動や事業計画の策定をする上で重要な「市場調査」や「商圈分析」の必要性や効果などを解説するもので当日は14名が受講。有限会社起業経営研究所代表取締役の小坂英雄氏が講師を務め、このほど当所が導入した商圈分析ソフト「ミーナ」の活用法を中心に、市場調査や商圈分析の効果や実施方法について分かりやすく解説、受講者も講師の説明に熱心に耳を傾けていた。



△セミナーの様子

「消費税軽減税率対策セミナー1・2」を 開催!



△セミナーの様子



平成 29 年 12 月 6 日、15 日と 2 週にわたり、本所小ホールにおいて、あらかじめ知識がない小規模事業者でも、今から始めるのは遅いのではと不安を持つ初心者の方から経験者の方まで対応した、ネットショップの開き方などを分かりやすく説明するセミナーを開催した。

具体的には、ネットショップの市場と特徴から、繁盛店になるため絶対に必要な 3 つのサイクル、実際の事例紹介など、これからネットショップを立ち上げるといふ方はもちろん、現在モールなどの運営されている方にも気づきが多い内容で、ネットショップでの具体的な売上 UP のテクニックなど、本セミナーでしか聞けない情報を講師よりお話いただいた。セミナー後は質問が飛び交う等、活気のある空気の中終了した。

萩原地域分科会 青年部 「勉強会」を開催

平成 29 年 12 月 11 日、萩原地域分科会 青年部の勉強会を「うお六」にて開催し、21 名が参加した。

当日は、日経メディアプロモーション(株)中部本部営業部の金子光二氏より「日経グループが提供する様々なコンテンツ商品・サービス、新聞の読み方や情報の活かし方で仕事力アップ」と題して、日経新聞の読み方をお聞きした。

毎日続けて読む「教養のススメ」「経済知力を高めよう」のキーワードで、①日経で読み解く経済の流れ、②経済の数字の読み方、③読みこなしのテクニック、④読み方のコツ、⑤紙面構成などポイントを説明され、記事を通じて、日本と世界の経済ニュースへの理解を深め、世の中の動きやビジネスの流れを読み取る力をつけ、ビジネスマンとしてのモチベーションの向上が図られるとの利点を述べられた。日経電子版も紹介され、デジタル情報の便利さを説明された。

また、日経以外の新聞として、日経産業、日経 MJ、日経ヴェリタス、日経ビジネス専門誌等、様々な情報誌についても紹介され、参加者は真剣に耳を傾けていた。



「定例金融相談会」 実施中! ～気軽にご利用ください～

本所では、「低金利で有利に資金調達したい!」「今の財務状況で融資を受けられるの?」「当社が使える融資制度を知りたい!」など、新たな借入れのご相談はもちろんのこと、保証付き借入れの一本化、返済条件の変更についてなど小規模事業者の経営状況の変化や、今後の仕入や諸経緯支払資金などの運転資金、店舗改装や車輛・工具の買い替えなどの新たな設備投資などの事業資金調達等のニーズに対応するため「定例金融相談会」を開催している。

お気軽にご相談ください。相談会では、愛知県信用保証協会の担当者と直接面談となります。完全予約制としていますので、下記までお電話にてお申し込みください。

毎月/第 2 火曜日(13:00~16:00)

- ◆ゆっくり融資相談ができます。
- ◆予約制のため、余裕をもってご連絡ください。
- ◆必要書類等はお予約時にお伝えいたします。

◎事業資金の使途(資金の使いみち)

- ・ 運転資金... 仕入資金、買掛金・未払金・手形決済資金、冬季賞与等
- ・ 設備資金... 店舗や工場の新設・改装・増設、重機・機械・車両・IT機器の購入

【問合せ・申込先】

一宮商工会議所 中小企業相談所 TEL. 72-4611

事業計画活用セミナー開催! 事業計画の策定意義と活用法を解説

事業計画は事業のあらゆる局面で基本となるものです。事業計画が策定されていないと個々の局面においてその都度場当たりの判断や指示をすることになり、腰を据えた事業推進が出来ません。

本セミナーでは、事業計画策定のプロが事業計画の策定意義と活用方法をご説明する。

この機会に是非ご受講ください。

■日 時 2月14日(水) 15:00 ~ 16:30

■場 所 一宮商工会議所 4階 402号室

■定 員 30名

■受講料 無料

【主な内容】

- ・ 事業計画の策定意義について
- ・ 事業計画策定の考え方と進め方について
- ・ 事業計画書の活用方法について

金融機関からの借入、補助金等への活用

■講 師 EBI マネジメントオフィス

代表 蛭原 健治 氏



高岡マスコットキャラクター
家持くん、利長くん

一宮商工会議所・高岡商工会議所交流事業

情報交流コーナー

Season6



一宮モーニング
キャラクター イネ

本所と友好関係にある富山県 高岡商工会議所から
産業や季節のイベントなどを四半期に一度、紹介しています。

新年あけましておめでとうございます 本年もよろしくお願いいたします

高岡市は藤子・F・不二雄先生のふるさとであり、市内にはドラえもんをはじめ多くのキャラクターに出会える場所が点在しています。「高岡市 藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー」や市内に数多く存在している藤子・F・不二雄先生ゆかりのスポットをぜひ訪れてみてください。

[藤子・F・不二雄ポケットガイド](#) [検索](#)



◀【ドラえもんの散歩道&ドラえもん文庫】

高岡駅前ウイング・ウイング高岡広場公園ではドラえもんたちの銅像が迎えてくれます。ウイング・ウイング高岡内の高岡市立中央図書館は、藤子・F・不二雄先生の作品を集めた「ドラえもん文庫」があり、絵本の読み聞かせや手遊びなど、誰でも気軽に参加できるイベントを開催していますので、ぜひ、参加してみてください。



▶【ドラえもんトラム】▶

高岡市と射水市を結ぶ路面電車「万葉線」の青い車両ドラえもんトラムです。運航時間はウェブで確認してください。 <http://www.manyosen.co.jp/>



◀【高岡おとぎの森公園 ドラえもんの空き地】

花と緑があふれる総合公園の中にドラえもんに出てくる空き地が再現されています。公園内には「ドラえもんの日時計」もあります。

▲【ドラえもんポスト】

高岡駅待合室に設置された「ドラえもんポスト」は藤子・F・不二雄先生の生誕80年を記念して伝統産業「高岡銅器」で製作されました。投函されたハガキや手紙にはドラえもんの消印が押印されます。

★ドラえもんに会いにおいでよ、高岡★

◀【高岡市 藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー】

原画展 F-GIRLS コレクション展（全二期）開催中

本展では藤子・F・不二雄先生が描く魅力的な女の子たち、【F-GIRLS】の印象的なシーンを原画の展示を通じて紹介します。高岡ならではの企画展をお楽しみください。

前期 5月27日(日)まで(予定) 展示作品：

「ドラえもん」「エスパー魔美」「チンプイ」「パーマン」

後期 5月29日(火)～11月30日(金)(予定)

「ドラえもん」「エスパー魔美」「チンプイ」「新オバケのQ太郎」

高岡市美術館2階 (9:30～17:00) 月曜休館

高岡市中川1-1-30 TEL：(0766)20-1170

<http://fujiko-artgallery.jp/>

※ここでしか買えないオリジナルグッズを扱うオフィシャルショップもあります



冬のイベント紹介

1月13日(土)・14日(日)

第32回日本海高岡なべ祭り
(高岡市中心商店街)

冬の高岡の風物詩!ぜひ日本海を
味わいに来てください。



1月20日(土)・21日(日) 山町筋の天神さま

3月10日(土)・11日(日) 山町筋のおひなさま

国の重要伝統的建造物群保存地区、土蔵造りの家並みが残る山町筋一帯で緑り広げられる天神様祭りやお雛様祭りです。レトロな家並みが、まち並みギャラリーに変身します。



the TAKAOKA Chamber of Commerce and Industry

 高岡商工会議所

お問合せはこちら

〒933-8567 富山県高岡市丸の内1-40

TEL 0766-23-5000 / FAX 0766-22-6792 / [✉ takaoka@ccis-toyama.or.jp](mailto:takaoka@ccis-toyama.or.jp)

一宮少年少女発明クラブ 平成30年度新規クラブ員を募集!!

一宮少年少女発明クラブ(会長：森正志)は、平成30年度の新規クラブ員の募集を行う。

平成19年4月に発足した当クラブは、小学校高学年の少年少女に家庭や学校関係を離れた集団の中での工作活動を通じ、創造性豊かな人間形成を図ることを目的として設立され、平成30年度で12年目を迎える。

今回募集の対象となるのは一宮市内の小学校新4年生64名。活動内容のほか、募集要項は以下の通り。なお、募集要項等詳細は発明クラブホームページ(<http://138hatu.jp/>)にて公開中。

【募集要項】

募集対象：一宮市内の小学校新4年生

募集人数：64名(定員を上回った場合は抽選)

活動場所：豊田合成(株) 健康管理センター

参加費：5,000円(年間教材費、各種保険等)

締切：平成30年2月9日(金)

問合せ先：一宮商工会議所 総務部

発明クラブ担当 TEL：(0586)72-4611

環境行動計画 ～「3010(さんまるいちまる)運動推進キャンペーン」を実施中!～

愛知県では、まだ食べられるのに廃棄されてしまう食品、いわゆる「食品ロス」の削減に向けて、新年会シーズンとなる1月31日(水)まで、「3010(さんまるいちまる)運動」(※)を広めるためのキャンペーンを県内各地で実施している。

このキャンペーンは、宴会時の食品ロスの削減を広く普及させるとともに、食品ロスを身近な問題として捉えていただく機運の醸成を図っていくもので、県として初めて実施する取組。

※「3010運動」とは、宴会時の食べ残しを減らすため、乾杯後30分間は、席を立たずに料理を楽しみ、またお開き10分前になったら、自分の席に戻って再度料理を楽しみましょう、と呼びかけて、食品ロスの削減を図る運動です。

詳細はこちら

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/junkan/3010campaign.html>

コスチュームタウン構想事業 ジャパン・ヤーン・フェア&総合展「THE 尾州」にブースを出展

コスチュームタウン推進委員会(委員長：佐々木久直常議員)は、2月21日(水)～23日(金)にかけて開催される「第15回ジャパン・ヤーン・フェア・&総合展『THE 尾州』」に活動PRブースを出展する。

ブースには、平成29年度のコスチュームタウンプロジェクトの成果をまとめたパネルを展示するほか、「一宮七夕まつりコスプレパレード6th」にゲストとして招いた声優・山口勝平氏が着用した「陣羽織」も展示する。なお、陣羽織については、試着も可能。

【開催要項】

日時：平成30年2月21日(水)～23日(金)
10:00～17:00

会場：一宮市総合体育館 DIADORA アリーナ
入場料：無料

問い合わせ：企画事業部 TEL：(0586)72-4611



(愛知県信用保証協会)

新入会員ご紹介 ～ご入会ありがとうございました～

事業所名	所属部会名
リンパサロン 癒庵 (株) 麗和	文化・サービス 土 木 建 設
(株) Ever Onward	文化・サービス
オフィスアールエス (株) フール	文化・サービス
(一財)公園財団木曾三川公園 管理センター 138 ｸｰﾊﾟｰｸ	文化・サービス
親栄堂印舗本店	商 業
(有) なかむら制服	商 業
(株) ジンパートナー	文化・サービス

※平成 29 年 10 月 1 日～31 日の新入会分。新入会員のうち、名簿の公表を希望しない事業所は掲載していません。

企業・団体の PR に最適です！ 所報に広告を掲載しませんか？

本所が毎月 10 日に発行する「所報」では、会員サービスの一環として掲載広告を募集している。

所報は、市内約 3,500 の会員企業の皆様にお届けしており、企業・団体の PR に最適である。

また、6 カ月、1 年継続でお申し込みいただく場合は、割引をご用意している。

■広告の種類と掲載料金（税込）

広告の種類	天地 (cm)	左右 (cm)	料金 (円)
本文(1段)・白黒	6.0	17.0	8,640円
本文(1段)・カラー	6.0	17.0	10,800円
本文(2段)・白黒	12.0	17.0	17,280円
本文(2段)・カラー	12.0	17.0	21,600円
裏表紙見返し(全面)・白黒	25.5	17.0	43,200円
裏表紙見返し(1/2)・白黒	12.5	17.0	27,000円
裏表紙(全面)・カラー	24.7	17.4	54,000円
裏表紙(1/2)・カラー	12.5	17.4	32,400円

・契約の特例（割引）

①1 年継続…2 割引

②6 カ月継続及び隔月 6 回契約…1 割引

・広告データは自社作成し、画像データ等にて、担当までメール等にて送付。

詳しくは、企画事業部（TEL. 72-4611）までお問い合わせください。

～一宮商工会議所メール便 138～ メールマガジン購読者を募集中！

本所のメールマガジン「一宮商工会議所メール便『138』」は、本所のセミナー・イベント情報のご案内、補助金などの経営支援情報、省庁・自治体など外部機関の発信するお役立ち情報を、ダイレクトにお届けするサービスである。

本所 HP にて必要事項を記入すれば、毎月 1 回、御社の経営に役立つ情報が届く。また、同事業所で複数の方や自宅アドレスへの配信も可能。

【配信回数】 毎月 1 回（月の下旬）

【配信内容】

- ①会議所情報
- ②補助金などの経営支援情報
- ③外部機関の開催するセミナー・研修情報
- ④エコ・省エネ・環境関連情報
- ⑤省庁・自治体等の発信している情報

【登録手順】

本所 HP (<http://www.ichinomiya-cci.or.jp/>)

「メールマガジン」登録フォームより申し込み

【問い合わせ先】

企画事業部 メールマガジン担当 TEL：72-4611

所報にチラシを同封しませんか？

本所が毎月 10 日に発行する「所報」では、会員サービスの一環として、チラシの折り込み配布サービスを行っている。

■料金表（税込）

種類	大きさ	料金
チラシ	A4 版(1 枚)	54,000 円
	A3 版 2 つ折(1 枚)	75,600 円
パンフレット(1 部・30g まで)		108,000 円

- ・商品・サービスを PR したい
- ・各種イベント・セミナーを周知したい
- ・歓送迎会、新年会等宴会プランを案内したい
- ・自社の事業内容を広報したい

などをご検討中の貴社も、開封率・訴求効果の高い「所報」を使って、約 3,500 の会員企業の皆様に向けて PR しませんか？

詳しくは、企画事業部（TEL. 72-4611）までお問い合わせください。

中小企業共済のご加入のご案内！

～経営者の「いざ」というときに役立つ補償や従業員の福利厚生に！～

本所では、会員企業の福利厚生向上と会員サービスの充実を図るため、愛知県中小企業共済協同組合が実施する「中小企業共済」の取扱いを昨年度よりスタートした。本制度は、法人役員、個人事業主やその従業員を対象にケガや病気に幅広い補償が適用される掛捨てタイプの共済制度で、「経営者医療共済」「傷害共済」など、経営者の「いざ」というときに役立つ補償や従業員の福利厚生等を幅広く取り揃えている。

また、「健康診断助成」「宿泊施設利用助成」など、使いやすい付帯サービス特典もあるので、この機会に是非ご加入を検討いただきたい。

詳しくは同封チラシをご覧ください。お気軽に電話又はホームページのお問い合わせフォームにてご連絡ください。

※詳しくは、愛知県中小企業共済協同組合のHP「<http://www.ack-kyosai.or.jp/>」をご確認ください。
〈問合せ先 総務部 TEL 0586-72-4611〉



事業承継税制の抜本的な拡充を求め 日本商工会議所が決議

日本商工会議所は平成29年11月16日、「事業承継税制の抜本拡充推進大会」にて、以下の決議文を採択した。

事業承継を契機とした中小企業の活性化のため 今こそ、事業承継税制の抜本的な拡充を！

わが国の中小企業数は、経営者の高齢化と後継者難等による廃業で、この5年間で40万者減少していることに加え、間もなく、団塊世代の経営者30万人が70歳を迎える「大企業承継時代」に突入する。

一方、企業努力により成長するほど、中小企業の自社株評価は上昇し、自社株を引き継ぐ後継者に重い相続税負担が発生し、経営の大きな足かせになっている。このまま事態を放置すれば、価値ある事業が失われ、わが国経済の基盤であり、大きな強みとなっている中小企業の衰退を招きかねない。

今こそ、円滑な事業承継によって、後継者が事業の発展に注力できるよう、「諸外国並み」の事業承継税制の実現に向け、抜本的な拡充が必要である。

ここに、日本商工会議所は全国の商工会議所・中小企業の総意として、下記のとおり決議する。

記

1. 事業5年間継続後の納税免除制度を実現すること
2. 深刻な人手不足を踏まえ雇用維持要件を撤廃すること
3. 対象株式総数2/3制限を撤廃すること
4. 代表者・筆頭株主要件等を撤廃すること

以上

今月の表紙 真清田神社 縁起物

尾張の国の「一の宮」として由緒も深く、信仰もあつい神社として知られる真清田神社。

祭神・天火明命（あめのほあかりのみこと）は天照大神（あまてらすおおみのかみ）の孫にあたり、鏡造りの祖と言われている。

新春には毎年30万人を超える初詣客が訪れる真清田神社では、平成13年に開催し好評を博した現代美術絵馬展より、現代美術家の作画による干支飾り絵馬を手掛けている。

戌年の今年は、春日井誠氏の描いた絵馬を、限定200体で制作した。

春日井氏は、昭和39年・一宮市生まれ。愛知県立芸術大学（日本画専攻）卒業後、第81回二科展で特選受賞、第50回及び第58回中部二科展で「外遊賞」を受賞するなど、活躍されている。二科展会友、絵本創作集団「プラスワン」所属。

【真清田神社】

一宮市真清田 1-2-1
TEL 73-5196

税理士法人ベストフレンド 広告

所報・第六七二号(平成三十年一月十日号)
印刷・西濃印刷株式会社

発行・一宮商工会議所(一宮市栄四丁目六番八号)
定価二〇〇円(消費税込み)※会員の購読料は会費に含まれています

編集発行人・中神 優